

**数学Ⅱ・数学B** 第3問～第5問は、いずれか2問を選択し、解答しなさい。

**第3問** (選択問題) (配点 20)

以下の問題を解答するにあたっては、必要に応じて41ページの正規分布表を用いててもよい。

ジャガイモを栽培し販売している会社に勤務する花子さんは、A地区とB地区で収穫されるジャガイモについて調べることになった。

- (1) A地区で収穫されるジャガイモには1個の重さが200gを超えるものが25%含まれることが経験的にわかっている。花子さんはA地区で収穫されたジャガイモから400個を無作為に抽出し、重さを計測した。そのうち、重さが200gを超えるジャガイモの個数を表す確率変数をZとする。このときZは二項分布  $B(400, 0.\boxed{アイ})$  に従うから、Zの平均(期待値)は ウエオ である。

(数学Ⅱ・数学B第3問は次ページに続く。)

(2)  $Z$  を(1)の確率変数とし、A 地区で収穫されたジャガイモ 400 個からなる標本において、重さが 200 g を超えていたジャガイモの標本における比率を  $R = \frac{Z}{400}$  とする。このとき、 $R$  の標準偏差は  $\sigma(R) = \boxed{\text{力}}$  である。

標本の大きさ 400 は十分に大きいので、 $R$  は近似的に正規分布  $N\left(0. \boxed{\text{アイ}}, \left(\boxed{\text{力}}\right)^2\right)$  に従う。

したがって、 $P(R \geq x) = 0.0465$  となるような  $x$  の値は  $\boxed{\text{キ}}$  となる。ただし、 $\boxed{\text{キ}}$  の計算においては  $\sqrt{3} = 1.73$  とする。

$\boxed{\text{力}}$  の解答群

①  $\frac{3}{6400}$

②  $\frac{\sqrt{3}}{4}$

③  $\frac{\sqrt{3}}{80}$

④  $\frac{3}{40}$

$\boxed{\text{キ}}$  については、最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

① 0.209

② 0.251

③ 0.286

④ 0.395

(数学Ⅱ・数学B第3問は次ページに続く。)

## 数学 II・数学 B

- (3) B 地区で収穫され、出荷される予定のジャガイモ 1 個の重さは 100 g から 300 g の間に分布している。B 地区で収穫され、出荷される予定のジャガイモ 1 個の重さを表す確率変数を  $X$  とするとき、 $X$  は連続型確率変数であり、 $X$  のとり得る値  $x$  の範囲は  $100 \leq x \leq 300$  である。

花子さんは、B 地区で収穫され、出荷される予定のすべてのジャガイモのうち、重さが 200 g 以上のものの割合を見積もりたいと考えた。そのために花子さんは、 $X$  の確率密度関数  $f(x)$  として適当な関数を定め、それを用いて割合を見積もるという方針を立てた。

B 地区で収穫され、出荷される予定のジャガイモから 206 個を無作為に抽出したところ、重さの標本平均は 180 g であった。図 1 はこの標本のヒストグラムである。

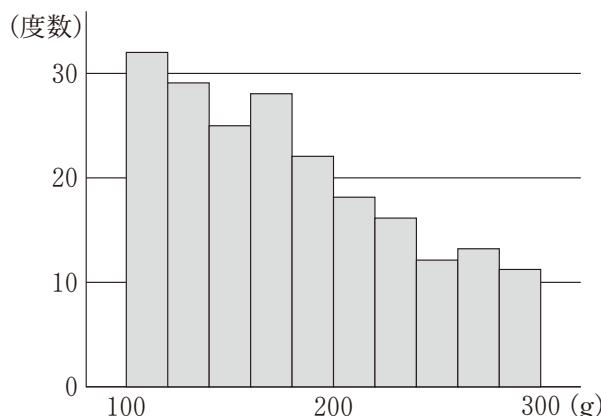


図 1 ジャガイモの重さのヒストグラム

花子さんは図 1 のヒストグラムにおいて、重さ  $x$  の増加とともに度数がほぼ一定の割合で減少している傾向に着目し、 $X$  の確率密度関数  $f(x)$  として、1 次関数

$$f(x) = ax + b \quad (100 \leq x \leq 300)$$

を考えることにした。ただし、 $100 \leq x \leq 300$  の範囲で  $f(x) \geq 0$  とする。

このとき、 $P(100 \leq X \leq 300) = \boxed{\text{ク}}$  であることから

$$\boxed{\text{ケ}} \cdot 10^4 a + \boxed{\text{コ}} \cdot 10^2 b = \boxed{\text{ク}} \dots \dots \dots \quad ①$$

である。

(数学 II・数学 B 第 3 問は次ページに続く。)

花子さんは、 $X$  の平均(期待値)が重さの標本平均 180 g と等しくなるように確率密度関数を定める方法を用いたことにした。

連続型確率変数  $X$  のとり得る値  $x$  の範囲が  $100 \leq x \leq 300$  で、その確率密度関数が  $f(x)$  のとき、 $X$  の平均(期待値)  $m$  は

$$m = \int_{100}^{300} xf(x) dx$$

で定義される。この定義と花子さんの採用した方法から

$$m = \frac{26}{3} \cdot 10^6 a + 4 \cdot 10^4 b = 180 \quad \dots \dots \dots \quad ②$$

となる。①と②により、確率密度関数は

$$f(x) = -\boxed{\text{サ}} \cdot 10^{-5}x + \boxed{\text{シス}} \cdot 10^{-3} \quad \dots \dots \dots \quad ③$$

と得られる。このようにして得られた③の  $f(x)$  は、 $100 \leq x \leq 300$  の範囲で  $f(x) \geq 0$  を満たしており、確かに確率密度関数として適当である。

したがって、この花子さんの方針に基づくと、B 地区で収穫され、出荷される予定のすべてのジャガイモのうち、重さが 200 g 以上のものは  $\boxed{\text{セ}}$  % あると見積もることができる。

$\boxed{\text{セ}}$  については、最も適当なものを、次の①～③のうちから一つ選べ。

① 33

② 34

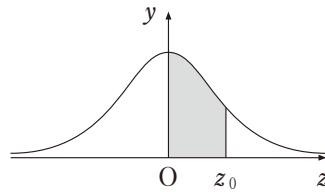
③ 35

④ 36

(数学Ⅱ・数学B第3問は41ページに続く。)

## 正規分布表

次の表は、標準正規分布の分布曲線における右図の灰色部分の面積の値をまとめたものである。



$z_0$	0.00	0.01	0.02	0.03	0.04	0.05	0.06	0.07	0.08	0.09
0.0	0.0000	0.0040	0.0080	0.0120	0.0160	0.0199	0.0239	0.0279	0.0319	0.0359
0.1	0.0398	0.0438	0.0478	0.0517	0.0557	0.0596	0.0636	0.0675	0.0714	0.0753
0.2	0.0793	0.0832	0.0871	0.0910	0.0948	0.0987	0.1026	0.1064	0.1103	0.1141
0.3	0.1179	0.1217	0.1255	0.1293	0.1331	0.1368	0.1406	0.1443	0.1480	0.1517
0.4	0.1554	0.1591	0.1628	0.1664	0.1700	0.1736	0.1772	0.1808	0.1844	0.1879
0.5	0.1915	0.1950	0.1985	0.2019	0.2054	0.2088	0.2123	0.2157	0.2190	0.2224
0.6	0.2257	0.2291	0.2324	0.2357	0.2389	0.2422	0.2454	0.2486	0.2517	0.2549
0.7	0.2580	0.2611	0.2642	0.2673	0.2704	0.2734	0.2764	0.2794	0.2823	0.2852
0.8	0.2881	0.2910	0.2939	0.2967	0.2995	0.3023	0.3051	0.3078	0.3106	0.3133
0.9	0.3159	0.3186	0.3212	0.3238	0.3264	0.3289	0.3315	0.3340	0.3365	0.3389
1.0	0.3413	0.3438	0.3461	0.3485	0.3508	0.3531	0.3554	0.3577	0.3599	0.3621
1.1	0.3643	0.3665	0.3686	0.3708	0.3729	0.3749	0.3770	0.3790	0.3810	0.3830
1.2	0.3849	0.3869	0.3888	0.3907	0.3925	0.3944	0.3962	0.3980	0.3997	0.4015
1.3	0.4032	0.4049	0.4066	0.4082	0.4099	0.4115	0.4131	0.4147	0.4162	0.4177
1.4	0.4192	0.4207	0.4222	0.4236	0.4251	0.4265	0.4279	0.4292	0.4306	0.4319
1.5	0.4332	0.4345	0.4357	0.4370	0.4382	0.4394	0.4406	0.4418	0.4429	0.4441
1.6	0.4452	0.4463	0.4474	0.4484	0.4495	0.4505	0.4515	0.4525	0.4535	0.4545
1.7	0.4554	0.4564	0.4573	0.4582	0.4591	0.4599	0.4608	0.4616	0.4625	0.4633
1.8	0.4641	0.4649	0.4656	0.4664	0.4671	0.4678	0.4686	0.4693	0.4699	0.4706
1.9	0.4713	0.4719	0.4726	0.4732	0.4738	0.4744	0.4750	0.4756	0.4761	0.4767
2.0	0.4772	0.4778	0.4783	0.4788	0.4793	0.4798	0.4803	0.4808	0.4812	0.4817
2.1	0.4821	0.4826	0.4830	0.4834	0.4838	0.4842	0.4846	0.4850	0.4854	0.4857
2.2	0.4861	0.4864	0.4868	0.4871	0.4875	0.4878	0.4881	0.4884	0.4887	0.4890
2.3	0.4893	0.4896	0.4898	0.4901	0.4904	0.4906	0.4909	0.4911	0.4913	0.4916
2.4	0.4918	0.4920	0.4922	0.4925	0.4927	0.4929	0.4931	0.4932	0.4934	0.4936
2.5	0.4938	0.4940	0.4941	0.4943	0.4945	0.4946	0.4948	0.4949	0.4951	0.4952
2.6	0.4953	0.4955	0.4956	0.4957	0.4959	0.4960	0.4961	0.4962	0.4963	0.4964
2.7	0.4965	0.4966	0.4967	0.4968	0.4969	0.4970	0.4971	0.4972	0.4973	0.4974
2.8	0.4974	0.4975	0.4976	0.4977	0.4977	0.4978	0.4979	0.4979	0.4980	0.4981
2.9	0.4981	0.4982	0.4982	0.4983	0.4984	0.4984	0.4985	0.4985	0.4986	0.4986
3.0	0.4987	0.4987	0.4987	0.4988	0.4988	0.4989	0.4989	0.4989	0.4990	0.4990